

施策 23

男女共同参画の推進

主管課 市長公室 地域推進課

目指す姿

誰もが個性と能力を十分に発揮することのできるまちを目指します。

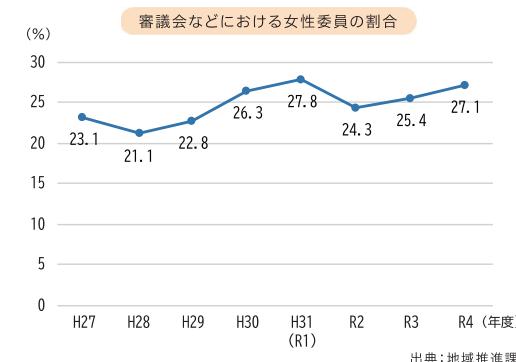
目標指標

No	指標名	現状値 (2021)	目標値 (2027)
1	男女共同参画推進講座の参加者数(年)	534人	570人
2	ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる事業所の割合	53.7%	60.0%
3	審議会などにおける女性委員の割合	25.4%	30.0%

現状と課題

女性の社会進出が進んでいる一方で、パートナーや事業所などの理解、仕事と家事・育児などを両立させるための環境整備は十分でない状況にあります。そのため、仕事と家庭の両立には、多様で柔軟な働き方ができるよう、家庭や地域の理解を深めるとともに、事業所などへの働きかけが必要です。ワーク・ライフ・バランス*を推進し、仕事、家庭生活、地域活動などにバランスをとって参画できる環境づくりが求められています。

また、社会におけるあらゆる暴力の根絶を図るために、継続的な啓発活動や早期に相談できる窓口体制の充実を図ることが必要です。



キーワード

ワーク・ライフ・バランス* 働き方改革 男女平等 女性活躍 DV*相談



関連計画 男女共同参画計画

取組方針

男女平等の意識啓発

性別役割分担意識にとらわれることのない男女平等の意識の形成・定着、個性や能力を発揮できる男女共同参画*への理解を深めるための啓発や教育・学習に対する理解を深める啓発を推進します。

ワーク・ライフ・バランスの推進

男女ともに仕事、家庭、地域活動などの調和のとれた考え方や働き方を促進します。また、事業所と連携し多様な働き方を支援します。

審議会などにおける女性委員登用の推進

女性が行政や事業所、地域などあらゆる場において、政策などの立案や意思決定に積極的に参画する機会の確保を推進するため、行政がモデルとなり、女性を積極的に登用します。

DVなど困難な立場にある方の支援

社会におけるあらゆる暴力の根絶を目指し、DV*に対する正しい理解促進、意識啓発を推進します。また、相談者一人ひとりの生活や周囲の状況に応じて、適切な支援が受けられるよう、関係各所と連携し対応します。



パパと一緒にごはんをつくりませんか？

わたしたち市民にできること

- 仕事と家庭が両立できるよう、みんなで協力します。
- 一人ひとりの多様な働き方を尊重します。
- 性別で仕事や役割を分けず、個性や能力を尊重します。
- 誰もが能力を発揮できるよう、地域や職場で意見交換します。
- DV*など困難な立場の方を手助けします。

